



🌿 新型コロナウイルス感染症に係るくららの利用について 🌿

警戒度レベル引き下げに伴い、施設の利用制限が以下のように変更となります。

- ・利用人数は、定員の半分を目安としてください。
- ・施設内での飲食（一定方向を向いての黙食）ができるようになりました。
- ・感染防止対策の徹底をお願いいたします。

くらら利用者協議会

（仮）栃木でこども食堂をひらこう会議

日 時 令和3年11月19日（金） 18:30~20:30

場 所 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
市民活動室1・市民活動室2

参加費 無料

内 容 栃木市内で子ども食堂を開設・運営するための
話しあいを行います。

対 象 栃木市内での子ども食堂の開設やお手伝いに興味がある方

申込方法 お名前・所属・連絡先を添えて、
電話・FAX・メール、HPの申込フォームよりお申込みください。

申込締切 11月18日（木）

申 込 先 とちぎ市民活動推進センターくらら TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132
メール kurara-tochigi@cc9.ne.jp

主 催 くらら利用者協議会



くらら
スタッフの
インタビュー

キニナル栃木人に会って見た
YOGE 店主の石毛葉子さんへ
インタビューしました。

くららの SNS



Facebook



Twitter



助成金情報



独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金

環境保全活動を行う民間団体を支援します。

対象事業：環境保全に関する幅広い分野の活動

助成額：50万円～1,200万円（上限） 対象団体：法人格の有無は問わない

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日（助成メニューにより1～5年間）

応募期間：令和3年11月11日（木）～12月2日（木）13：00

問合せ：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

TEL 044-520-9505 FAX 044-520-2192 メール kikin_youbou@erca.go.jp

とちぎコミュニティ基金

花王・ハートポケット倶楽部 地域助成

栃木県全域の全ての分野で活動するNPOや市民活動団体から

「心温まる活動」「地域で必要とされる活動」を対象に助成します。

助成額：20万円（1団体）、10万円（4団体） 対象団体：法人格の有無は問わない

期間：令和4年4月～令和5年3月 応募締切：令和3年11月20日（土）

問合せ：とちぎコミュニティ基金（認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク内）

TEL 028-622-0021 FAX 028-623-6036

独立行政法人国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金

未来を担う夢を持った子どもの健全育成を進めるため、民間団体が実施する自然の中でのキャンプや科学実験教室などの体験活動、絵本の読み聞かせ会などの読書活動などへの支援を行っています。

助成額：100万円～600万円（上限：活動規模による） 対象団体：法人格の有無は問わない

期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日 応募締切：令和3年11月30日（火）

問合せ：独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部助成課

TEL 0120-579081 メール yume@niye.go.jp



登録団体からのお知らせ



下野民話館

昔のはなし・いろいろ

秋のひと時をぜひ昔ばなしでごゆっくりお過ごしください。

日時：令和3年11月21日（日）

①10：30～ ②14：00～

③16：00～

場所：栃木市観光交流館「蔵なび」（栃木駅北口）

語りべ：下野民話館 山野上 美代子さん



小江戸とちぎ会 八重桜の会

小江戸とちぎ きものの日

ようこそ！蔵の街とちぎへ。着物で、まち歩きを楽しみましょう。

日時：令和3年11月21日（日） 10：30～15：00

受付場所：とちぎ山車会館前広場

参加費：無料

内容：受付～散策&イベント参加～自由解散

参加特典：蔵の街遊覧船無料／まちなかの人気ショップ、カフェ&お食事処で割引やプレゼント

※着物レンタル・着付けは行いません。どなたもお着物でご参加ください。

問合せ：小江戸とちぎ きものの日実行委員会（栃木市観光振興課内）

TEL 0282-21-2374

同時開催イベント

①きもので地酒…栃木ならではの地酒を試飲できます（無料）

②マルシェ/Jazz&食&ワークショップ

③第3回蔵の街フォトコンテスト

蔵の街うたごえ実行委員会

FMくらら 出演情報

栃木市のコミュニティラジオ、FMくらら 85.7、聴いていますか？

コミュニティFMは、平時は街のイベント情報などを紹介し、地震や大雨などの災害発生時には、栃木市内各地域の被害状況や避難情報を知ることができます。

お持ちのラジオの周波数をFM85.7に合わせてみてください。FMくららの番組

『とち介プロデュースのHAPPY TOWN・輝く栃木人』にくららの登録団体が出演します。

放送予定日時：令和3年11月9日（火） 11：00～11：35

出演団体：蔵の街うたごえ実行委員会 藤沼 恭一さん 宮田 敏幸さん 藤掛 加代子さん

ぜひお聴きください。

キニナル栃木人に会ってみた Vol.3

スタッフの
1コーナー



大塚



ヨーゲ
YOGÉ

店主

石毛 葉子 さん

栃木市嘉右衛門町に

今年7月14日にオープンした

洋服・アクセサリー・小物の販売と

洋服のお直しのお店のオーナー

「大量生産の現場で自分はゴミをつくっているのではないかと思うようになった」
服飾専門学校に通い、アパレル業界で3年働いた。その後、スキルアップのために洋服のお直しを学ぶことを勧められたのもあって、丈詰めや穴の補修、ウエストのサイズ直しなどリペアの基礎を学んだ。

東日本大震災の後、商品を一方的に届ける仕事に疑問を覚え、無力さを痛感した石毛さん。自分にできることはなにか考えた末、洋服のお直しを通して人の役に立ちたいと思ったという。製品を企画・製造・販売するという一連の流れの後に、お客さんからの依頼ではじまるのがお直しだ。一対一のやりとりのなかでお客さんのアイテムにかける思いが吹き込まれてやっと形になる。

プレゼント屋として「かっこいいバッグが欲しい」といったオーダーを受け、一からつくることもある。つくったものが派生して商品になり、店頭に並ぶこともしばしばある。

「洋服は機械ではなく、人の手でつくられているんだよ」

衣服を縫う人がいて着る人がいてはじめて経済が成り立つ。お直しを通じ子どもも大人もよく知らない社会の仕組みについて伝えている。

YOGÉ

〒328-0072 栃木市嘉右衛門町 10-15-A 浅間長屋（浅間神社境内）

TEL 090-9313-9778

営業時間 金・土・日 11:00~15:00（15時~創作時間）

Instagram @yoge_clothes



とちぎ市民活動推進センターくららとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月~土 10:00~21:00 日・祝 10:00~17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



編集後記

YOGÉのある浅間長屋は建築家加藤氏と職人のこだわりを感じる歴史ある梁が印象的でした。店内はショップのようで、作業場のようで、アートギャラリーのようでもある創造的空間でした。同じ建物で野菜などを販売しているおた福堂さん。取材当日はお休みで行けなかったのですが、とても気になるお店です。（大塚）

※くららは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。